

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第119号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成21年3月9日 12時40分ごろ	
発生場所	西アフリカ沖 (概位 北緯07°59' 西経25°35')	
事故等調査の経過	平成21年5月7日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	漁船 第十一 ^{ちようきゆう} 長久丸、469トン	
船舶番号、船舶所有者等	134376、株式会社長久丸	
乗組員等に関する情報	機関長、三級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	発電機原動機の直結冷却水ポンプ、同ポンプ駆動歯車、中間歯車などが損傷	
事故等の経過	<p>本船は、操業中、平成21年3月9日12時40分ごろ、1号発電機原動機（以下「補機」という。）が異音を発するようになり、船内電源の供給を直ちに2号補機に切り換えた。</p> <p>本船は、1号補機を点検したところ、上記損傷が認められ、日本よりメーカー技師の来援派遣と部品の発送を依頼し、事故発生3週間後、外地にて修理した。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>なし</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>1号補機の中間歯車及び冷却水ポンプ駆動歯車が経年劣化により損傷して、同ポンプ及び1号補機の運転が不能となったものと考えられる。</p>
原因	本インシデントは、本船が西アフリカ沖において操業中、1号補機の中間歯車及び冷却水ポンプ駆動歯車が経年劣化により損傷したため、正常な運航が阻害されたことにより発生したものと考えられる。	